

岡将吾×島袋寿基 主将×学生コーチ



◆おか しょうご/1989年7月3日生まれ。西日本短大附高出身。177 釐 83 キ。右投左打。内野手。法学部法律学科4年。

◆しまぶくろ としき/1989年5月17日生まれ。沖縄商学高出身。183 釐 89 キ。右投左打。学生コーチ。経営学部経営学科4年。

プレーで引つ張る主将・岡将吾(法4)と練習時や寮生活を指揮する学生コーチの島袋寿基(営4)。今季からチームを一つにまとめ、柱として活躍する二人に、春季リーグを振り返ってもらい、チームに対する率直な気持ちを聞いた。

チームを振り返って

【コマスポ以下、コマ】:

春季リーグを振り返ってどうですか？
岡将吾以下、岡：初戦、2戦目っていうのはいい方向にいったんですけど、そこから見えるものもあって、心の隙というか：慣れ、って言ったらいけないんですけど、そういうのもあって。その辺で隙ができたかなというのがあります。気持ちの持ちようであれだけ変わるのかっていうのは感じましたし。その辺はやっぱり一番悔いが残るというか…。

コマ：東洋大戦は、違いましたか？
岡：そうですね。本当力で負けたというか。ミスとか、そういう自滅した感じじゃなかったの。その辺がいつもと違う負け方だったので、感じ方がみんな違ったと思うし…。やつぱり、(連敗して)ちよつと落ちたかなと思います。
コマ：島袋さんは？
島袋寿基以下、島袋：外から見ている側として、東洋戦に入って行く前のチームの雰囲気は：良い雰囲気ではあるんですけど、ちよつとその中に隙があるというか。ちよつとなあになんかっている部分があったかなと思つて。そこを選手に伝えきれなかったことに悔いが残ります。技術的には東洋も亜細亜もそんな変わらないかなと。でも、そういうところで向こうがちよつと上だつたかなつて。やつぱり悔いが残りますね。

コマ：選手の間を下げさせないことが、学生コーチの仕事だとい前言つていしましたが、東洋大に負けてから何かフオローなどはしましたか？
島袋：暗くなつていても仕方ないの、アップの時の声だつたりとか、難しいことじゃなくて当たり前にできることを意識してやりました。
コマ：後半の連敗の原因は何だと思えますか？
岡：技術的には変わらないうちとして練習から、寮生活とかそういうのも含めて、試合に対する準備っていうのかな。試合に入るまでの準備が少し足りなかつたかなと感じます。

コマ：個人的に何人かは打てないとか、ちよつと調子を落としていたのは何人かいたんですか？
島袋：大きいのはチームの雰囲気ですかね。寮の生活でも、だらーと一日が終わつて締りが無いのか。本当優勝したいのか。必死さがないというか。チーム自体がそういう雰囲気になつてしまつたのに、ちよつと気付けなかつたかなと思えます。

支え合つたリーグ戦

コマ：学生コーチなど、裏方の人たちに対してありがたいと感じることはありますか？
岡：僕はグラウンドで仕事をしたいと思つていたので、寮生活とかグラウンドの清掃とか周りのことは完璧に任しているの。選手同士で言い合うというか、僕がきつくなつたら嫌がられると思うけど、やつてくれるのでその辺は助かりますね。
コマ：島袋さんから見て、キャプテンの印象は？
島袋：いいですよ。大分助かってます。あんまり言いたいことが言えなかつたりすることがあるんですけど、でもバンと言わないといけない時があるじゃないですか。その時ポーンといつてくれるので、ありがたい。普段はグラウンドとかで、がーんと言つてくれるので、任せつきりじゃダメなので、そこは秋に変えていかないといけないなと思つています。
コマ：1部復帰即優勝を掲げての5位でしたが、岡君くなかつたですね。不安もあつたけど、初戦勝つた時に通用すると思つたので、そこで崩れたらまだ足りないというか、駒沢でやろうとしたことと比べると、コマ：特に力を入れた練習はありますか？
岡：守備じゃないかな。秋にうっさ、つながらんと思つたことか。細かいところじゃないですかね。細かいところじゃないですかね。打つ・打てなすかね。もう少しいいはその日の調子頑張れば優勝でもあるので。調子きたんじやないかな。あの時あいていれば良いですか。守備とかあつたんじやないかというのが出てしまつたので。そういうところでも、下向いてばつかりじゃダメなので、とにかく秋に向けて個人個人が目標持つてやつてくれると思つています。
コマ：夏はどんなことに取り組みますか？
島袋：はい。優勝させたいです。コマ：ありがとうございます。



コマ：最後に秋への意気込みを！
岡：優勝します。
島袋：はい。優勝させたいです。(笑)
コマ：ありがとうございます。

